

## V 実施工程と進捗状況の管理

### 実施工程

前項Ⅳで掲げた重要取り組み項目の重点取組は、今後 10 年間で重点的に取り組みます。特に基幹施設の強靱化と安定給水の確保については、重点的に取り組むものとします。

#### 重点取り組み項目の実施

年 度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13	R 14以降
基幹施設の強靱化											
鷹巣配水場更新整備			R 6					R 11			
鷹巣上水道 基幹管路更新整備								R 11		R 13	R 14～
安定給水の確保											
阿仁地区 監視設備整備	R 4					R 9					
緑ヶ丘地区 緊急連絡管整備		R 5		R 7							
危機管理体制の強化											
水道職員の人材育成	R 4										R 14～
災害時応援協定の締結推進	R 4										R 14～
経営基盤の強化と広域連携の推進											
適正な水道料金 体系の検討	R 4										R 14～
広域連携の推進による サービスの向上	R 4										R 14～
備 考					計画 見直し					計画 見直し	
凡 例	取り組み期間				R 13以降も継続する取組						

## 推進状況の管理

### ① 進捗状況管理と実施方針の見直し

取組みを着実に実行し、掲げた目標値の達成に向けて、事業の進捗状況を把握し、適切に管理して行きます。また、事業環境の変化に対応するために、5年を目途に必要な応じて実施方針の見直しを行います。

### ② 市民への積極的な情報発信

水道事業に関する理解を深めていただくため、積極的な情報発信を行い、情報共有に努めます。また、市民の水道に対するニーズの把握に努め、水道サービスの向上を図って行きます。

《事業の進捗管理イメージ》

